

高円宮杯全日本中学校英語弁論大会道北地区予選大会で 古丹別中学校2年の正田菜々美さんが優勝

同校3年の永井壱聖くんは昨年引き続き準優勝

9月27日(土)に旭川市ときわ市民ホールで開催された高円宮杯全日本中学校英語弁論大会道北地区予選大会に出場した古丹別中学校2年の正田菜々美さんが優勝を収め、12月11日(木)より東京都で開催される高円宮杯第66回全日本中学校英語弁論大会中央大会予選北日本地区大会への出場権を獲得した。なお、同校より昨年引き続き出場した同校3年の永井壱聖くんも準優勝を収め、優勝、準優勝を同じ学校の生徒が占めるという快挙を達成した。

同大会は、上川、宗谷、オホーツク、留萌管内を道北エリアとして予選大会が



行われたもので、暗唱大会とは違い、弁論大会であるため自分の意見主張をまとめたものを英訳し発表するもので難しさは1ランク上のものとなる。

2人は7月下旬から取り組み、日本語での意見主張の作成、その英訳、そして発音や抑揚などに注意しながら感情を込めての発表練習をほぼ毎日取り組んで同大会に臨んだとのこと。

英語科担当の藤野雄介教諭も優勝した正田さんには「一つひとつの発音をクリアにしていこうと意欲的に練習を重ねていた。なかなか感情を込めることができなかったが、本番では気持ちを前面に出した発表ができた」と、準優勝となった永井くんには「発表する文面をすぐに覚えたことで、本番も練習のときに読み込んだ成果がよく現れ、堂々とした発表だった」と振り返っていた。また、本町の英語指導助手のトーマス・ハイルさんも「2人とも英語が好きな生徒たちなので、すごく教えやすい。練習も一生懸命取り組んでいたのレベルアップしていくのがわかった」と述べた。

正田さんは「とても緊張したけど、優勝できたことが信じられなかった」と、永井くんも「2年連続準優勝だったけど、同じ学校の人が優勝だったので、くやしきよりうれしく感じた」と述べた。

これから全国大会へ出場するにあたり、正田さんは「大きい会場で行うと思うが、緊張せずいつも通りで英語をやってよかったと思えるようなスピーチができれば」と意気込みを語った。



お苦遊
11戯
8会
前保
育園

お古
遊丹
11戯
16会
別保
育所



文化・体育に貢献された方を表彰 ～文協・体協表彰と交流の集い～



11月21日(金)とままえ温泉ふわっとで表彰と交流の集い実行委員会主催による平成26年度の文化協会・体育協会表彰と交流の集いが約100名の参加で開催された。

この集いは平成26年度に町内で文化活動・スポーツ活動で活躍・貢献した人を表彰し、文化・体育協会相互の交流を深めることを目的に開催されているもので、今年は文化協会で3個人が、体育協会では5個人が表彰を受けた。

受賞者を代表して文化振興賞を受賞した「苦前鱗萃会」の栗林優樹代表は「今回の受賞は地域の方々の応援があったからこそと思っ

文化協会表彰

文化振興賞
文化振特別賞
文化賞

小栗島 島林田 信優航

子さん (苦前川柳社)
樹さん (苦前鱗萃会)
大くん

体育協会表彰

スポーツ功労賞
スポーツ功労賞
スポーツ功労賞
スポーツ功労賞
スポーツ功績賞

濱草 本 和
佐藤 雑 健
運上 藤 慎
東出 上 信

美さん (パークゴルフ協会)
寛さん (パークゴルフ協会)
治さん (パークゴルフ協会)
悟さん (軟式野球連盟)
子さん (ストレッチサークル)

ている。そのことを忘れずにこれからもそれぞれの分野で研さんし、努力を積み重ねていきたい」謝辞を述べた。

式典の後には苦前鱗萃会によるよさこいソーランのアトラクションが行われ、受賞者への祝福と団体相互の交流を目的とした祝賀会が催され、出席者らが懇談した。

標語コンクールの入賞者を発表 ～第64回社会を明るくする運動標語コンクール～

後日、各校へ表彰状と楯が届けられ、入賞された児童生徒に授与された。

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生への理解を図るため毎年実施されている「社会を明るくする運動標語コンクール」の入賞者が発表され、町内からは小学生の部で2名、中学生の部からは4名が入選した。

羽幌地区保護士会苦前支部の野崎信輝さんは「いつも町内小中学校の協力をいただき毎年実施している。このことがきっかけで非行防止と保護司の仕事が理解されることを望んでいる」と述べた。

社会を明るくする運動標語コンクール入選作品

【小学校の部】

・優秀賞「助けあおうみんなのえがお守るため」
苦前小学校6年 浅野赤塚 凌汰くん

【中学校の部】

・優秀賞「おはようで地域を23年ろう自分達で」
苦前中学校1年 中野安下宮 優和俊くん

天皇陛下への献穀が無事終了 ～大西豊一夫妻が献穀献納式に出席～



9月に無事抜穂祭を終えた大西豊一夫妻が10月21日(火)に皇居で実施された新嘗祭献穀献納式に出席し、イエスクリーンのななつぼしを献納した。

当日はあいにくの天候だったものの、一都一十三県より総勢80名が参加、北海道からは大西夫妻の他1組が出席した。

献穀では2人の侍従職に奉納容器を渡し中身を確認した後、11月23日の新嘗祭に献納すること、そして献穀のために苦労されたことのお礼の言葉が述べられ、献穀が無事終了した。

その後行われた天皇皇后陛下による御会釈では今年の作柄状況などをお聞きになり、最後に参加者全員の前でお礼のお言葉を申された。

地域社会貢献事業 ～まちの施設を整備していただきました～

とままえ温泉ふわっと前広場の柵の撤去

一般国道232号苦前町力昼災害復旧工事を実施している株式会社堀口組(堀口哲志代表取締役社長)が11月20日(木)にとままえ温泉ふわっと前の柵の撤去を地域社会貢献事業として実施した。

とままえ温泉ふわっと前の柵は長年の使用で一部傾斜するなど木の腐食が見られ、景観を損ねることもありその対応に苦慮していましたが、御社の申し出により柵の撤去及びその処理を行っていただいたお陰で周辺の景観もよくなりました。

ありがとうございました。



平成26年度 成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種について

対象者の方で肺炎球菌予防接種を受ける方は、町の助成を受けられます



成人用肺炎球菌ワクチンが、平成26年10月1日から予防接種法に基づいた予防接種（「定期予防接種」という）となりました。

65歳以上の方には、平成30年までの間に、1人1回に限りこの定期予防接種の対象となる機会が年度ごとに順次訪れます。

なお、平成26年度中に次の年齢に達する方（生年月日欄の範囲内の方）は、平成26年度公費助成対象者となり、町内の医療機関で予防接種を受ける場合のみ町から助成を受けられます。

この助成対象期間は平成27年3月31日までとなっていますので、対象の方でまだ予防接種を受けられていない方は町内の医療機関で受診されるようお知らせします。

平成26年度 成人用肺炎球菌ワクチン予防接種対象者

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生の方
70歳	昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生の方
75歳	昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生の方
80歳	昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生の方
85歳	昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生の方
90歳	大正13年4月2日生～大正14年4月1日生の方
95歳	大正8年4月2日生～大正9年4月1日生の方
100歳	大正3年4月2日生～大正4年4月1日生の方
101歳以上	大正3年4月1日以前に生まれた方

○60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能について身体障害者手帳1級相当の障がいのある方

【注意点】

- ①過去にこの予防接種を受けた方は対象外です。
- ②インフルエンザの予防接種と同時に接種はできません。他の予防接種とは6日間以上間隔を空けて下さい。

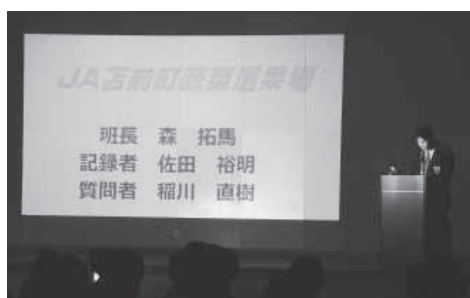
- 公費助成の手続き
町内の医療機関で予防接種をする際に助成の対象となりますが、申請などの手続きは特にありません。（助成は対象者に支払われるものではなく、医療機関に直接支払われます）
- 予防接種の自己負担額
二、〇〇〇円（医師の診断の結果、発熱などの理由で接種できなかった場合は、自己負担額は一、〇〇〇円となります）
- 申し込みの方法
町内の医療機関に直接電話で予約願います。なお、接種時には健康保険証を持参して下さい。
- ・ 苦前クリニック（☎64-9070）
・ 苦前厚生クリニック（☎65-3535）
- 対象ではないけど予防接種は受けたという方、町外の医療機関で予防接種を受けたという方は？
対象になっていない方で「早めに予防接種を受けたい」という方、また町外の医療機関で予防接種を受けたいという方は、今回の助成対象外となります。予防接種はその費用全額を自己負担することで接種することができます。
- 予防接種の金額は、医療機関によって異なりますが、おおむね七、〇〇〇円前後となっていますので、予防接種の予約時に金額も確認して下さい。

平成26年度の対象となる方にはすでに通知しています。今年度対象でない方は、次年度以降に順次対象となります。

※成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種で不明な点がございましたら、次のところへお問い合わせ願います。

保健福祉課けんこう係（☎64-2215（内線123））

苫前商業高等学校の1年間の学習成果を発表 ～体験発表会を開催～



11月22日(土)に苫前商業高等学校(金子義之校長)体育館で同校の体験発表会が開催され、保護者や来賓、地域関係者などあわせて約40名が集まり、1年生から3年生までの1年間の学習成果の発表を聞いた。

同校では1年生が町内施設見学、2年生が見学旅行及び職業体験、3年生が課題研究発表及び町と高校のPRを行うスマイルウインド事業などの発表を行った。

3年生の課題研究発表では町の農水産物を使った商品開発で試作と改良を重ねながら「かぼちゃのクッキー」「カボレーヌ」を作り、札幌市でのスマイルウインド事業で販売に結びついた実績を報告した。

とままえ冬の大会兼町民スキー大会

期 日 平成27年2月1日(日)
 受付：8時30分 開会式：9時00分

会 場 古丹別緑ヶ丘スキー場（字古丹別）

対 象 苫前町に在住もしくは通勤・通学している小学生以上

種 目 スキーの部、スノーボードの部
 その他団体競技 ※豪華景品付き

その他にも「お楽しみ抽選会」や「遊び場コーナー」もあります。
 ※詳細は、後日チラシなどでお知らせします。



とままえ落語会



本格古典落語の名手として名高い柳家さん喬師匠が今年も苫前町へやってきます。

今回は、桂枝光師匠が出演してのふたり会。
 皆様お誘い合わせのうえ落語をお楽しみ下さい。

と き：平成27年2月3日(火) 開演18時30分

と ころ：苫前町公民館

料 金：前売り 一 般 1,000円（当日1,500円）
 高校生以下 500円（当日1,000円）

※前売りで完売した場合は、当日券はございません。

※苫前方面で送迎が必要な方は、お問い合わせください。



第23回北海道凧あげ大会・第42回苫前町凧あげ大会



日 時 2月22日(日) 開会式 9時30分から

会 場 とままえ温泉ふわっと

参加部門 親子／小学1・2年生／小学3・4年生／小学5・6年生／
 中学生／高校・一般／大凧／連凧

申 込 み 2月13日(金)までに事務局へお申込みください。

そ の 他 ・今年も各種アトラクションをご用意しております。
 ・特産品、売店コーナーも多数出店します。
 ・毎年好評の抽選券付きイベント通貨券を販売します。

主 催 苫前町凧あげ大会実行委員会（苫前町公民館内）

第24回北海道凧あげ大会・第43回苫前町凧あげ大会用 PRポスターの図柄（デザイン）募集

応募資格 苫前町内の小学生

応募締切 平成27年2月5日(木)

応募形態 サイズ/四つ切り（540mm×380mm）縦型の用紙に作画
 画材/絵の具（ポスターカラー、クレヨン、サインペンなど）

そ の 他 最優秀の作品は平成28年大会のPRポスターのデザインにさせていただきます、さらに副賞としてお米1俵を贈呈します。

申込みは作品を添えて
 公民館・福祉センターへ

～あなたの学びを応援します～
苫前町公民館

電話 65-4076 FAX 65-3220
 E-mail shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp



介護保険ガイド

「高額介護合算療養費」について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となりますが、支給対象になる方には別途、申請の時期や手続きのご案内を郵送いたします。

- 後期高齢者医療制度又は介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円未満の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表 【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、苫前町保健福祉課しあわせ係までお申し出ください。

後期高齢者医療の医療費通知の送付を希望される方へ

医療費通知とは患者本人と保険者(後期高齢者広域連合)が、医療機関に支払った医療費の額などについて保険者が患者に通知するものです。

北海道後期高齢者医療広域連合では発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成27年3月（平成26年7月～12月診療分）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが北海道後期高齢者医療広域連合または苫前町保健福祉課しあわせ係へご連絡ください。（電話でのご連絡だけで手続きできます）

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- ※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階
電話 011-290-5601

苫前町

保健福祉課しあわせ係
電話 64-2215

マイプランをしっかりと国民年金
「20歳になったら国民年金へ加入を！」



国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みなどで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができるとの制度です。

国民年金のポイント

①将来の大きな支えになります
国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

②老後のためのもではありません
国民年金には年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は加入者が亡くなった場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(子

のある妻)や「子」が受け取ることができま

学生や若年者のための制度

●学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度が「学生納付特例制度」です。

対象は、学校教育法に規定される大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方となります。

●若年者納付猶予制度

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度が「若年者納付猶予制度」です。

国民年金のご相談・手続き等については、税務町民課住民係(☎64)2213)もしくは留萌年金事務所(☎0164(43)7211)までお問い合わせください。

Dr.小野の処方せん

胃 炎

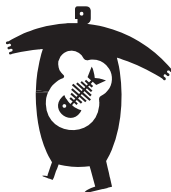
年末年始は食べ過ぎ、飲み過ぎにより胃の調子が悪くなる時期です。胃だけではなく、膣炎(上腹部の腹痛)、肝炎(アルコール性肝炎、脂肪肝)にも注意が必要です。

食べ物や飲み物を大量かつ一気に摂取するのが毎日続くことが問題です。膣炎や肝炎は食習慣が原因していることが多いのですが、胃炎は生活習慣以外に精神的・身体的ストレス、薬剤(鎮痛剤)なども影響します。

特に最近多いのは逆流性食道炎ですが、これは胸やけ、上腹部痛に加え、咳やのどの違和感、胸痛などの症状を訴えることもあります。胃もたれ、胃痛、胸やけ等の症状に対し、胃内視鏡検査をしますが、そのとき胃がん、胃かいよう、十二指腸かいよう、胃炎、逆流性食道炎の確認し、診断に基づいて次のステップに進みます。

所見があればさらにピロリ菌の検査を行い、陽性ならば除菌療法を行います。しかしながら内視鏡にて「異常所見がない」「ピロリ菌検査にて陰性」「除菌療法後も症状が改善しない」これらの人を症候性胃炎(FD)と診断します。

FDの病院として心理的、身体的ストレスが考えられ、全身倦怠感、冷え、立ちくらみ、肩こりなどの症状も見られます。消化器運動改善薬や抗不安薬などが有効です。



医療法人社団オロロン会 苫前クリニック
理事長 小野 哲 郎
☎ 64-9070

1月 町税の納期

今月は、道 町 民 税
固 定 資 産 税
の納付月です。
納期内納入にご協力願います。



ご家庭における節電のお願い

日頃より、節電にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
今冬におきましても、引き続き、節電にご協力をお願いいたします。

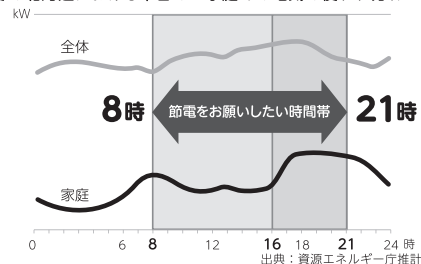
ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯

12月1日(月)~3月31日(火) 平日8時~21時

※12月29日から31日までおよび1月2日を除く。

- 特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(16時~21時)の時間帯の節電にご協力をお願いします。
- なお、この冬の需要として見込んである定着節電量の水準(2010年度最大電力比:▲4.7%)を目安に節電をお願いします。
- 冬季の北海道は夜間も電力需要が高い水準にあるため、上記以外の時間帯についても、可能な範囲での節電をお願いします。

冬の北海道における平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品の節電にご協力をお願いします。

